

クボタトラクタ用カントリーブロックマスターミニSP取付要領書

安全にお使いいただくために必ずお守りください

注意 □傷害事故を防止の為、作業機を装着する場合には下記事項を必ず守り安全に事故や怪我等の無いよう注意し行ってください。
 □トラクタを平坦で広い場所に置く。
 □エンジンを止め駐車ブレーキを掛ける。
 □装着する位置で落下調整レバーを【停止】の方向にしっかりと回し、油圧を確実にロックをする。

注意 ①取り付けた部品・ボルトは確実に締め付け固定してください。ロータリや作業機の破損や怪我につながります。
 ②取り外した部品・ボルト類は大切に保管下さい。

注意 装着または注意に関する事項は、トラクタ購入時に備え付けのロータリ取扱説明書も合わせて必ずお読みください。

型式表

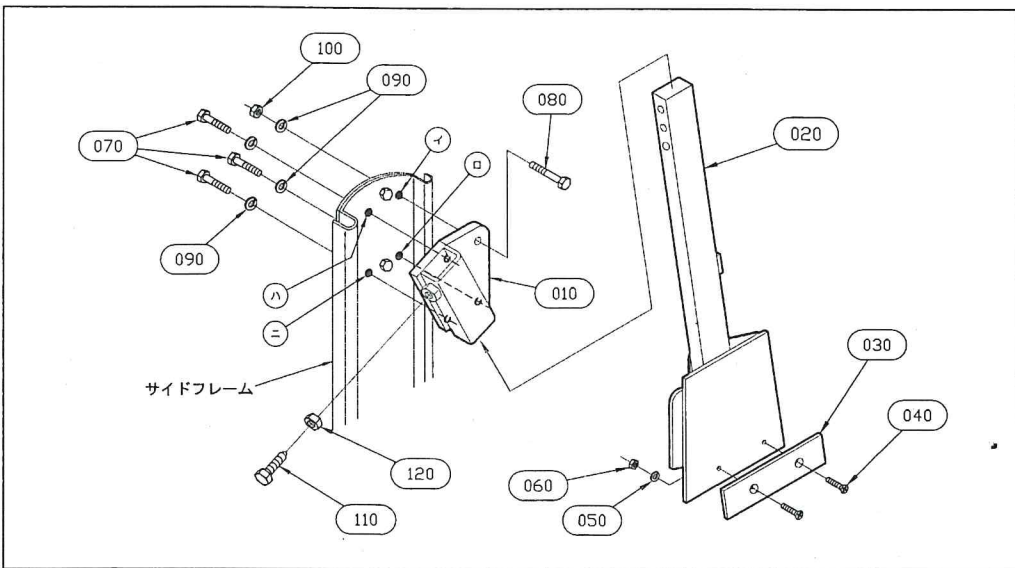
作業機名称	型式名称	コードNo.
カントリーブロックマスターミニSP	JB13	98658-63790

用途および特長

カントリーブロックマスターミニSPは、トラクタでの耕うん作業の時にコンクリート打込みあぜや凸凹のないブロックあぜ際にできる残耕部分を耕うんと同時に処理ができ、手作業による重労働から解放される便利な作業機です。

装着要領

- ①ロータリのサイドプレートを固定しているボルトの内、下図の●印（イ・ロ・ハ・ニ）のボルト（4本）を外します。但し●印以外のボルト（2本）は外さないで下さい。また取り外したボルト類はなくさないよう大切に保管して下さい。
- ②カントリーブロックマスターミニの取付ブラケットを図の方向にし、サイドフレームのボルトを外した部分に当て、イの穴に外側から「六角中ボルト（M10×55）」を通し、「バネ座金（M10）」と「六角ナット（M10）」で仮締めをします。次にロ・ハ・ニの穴に内側から「六角中ボルト（M10×40）」と「バネ座金（M10）」を通し固定します。最後に仮締めのボルトを確実に締め付け固定してください。
- ③スキ先を図のように前にして「取付ブラケット（010）」の下側から「本体（020）」の支軸を差し込み、「先付ボルトM14×40（110）」と「六角ナットM14（120）」でロックして下さい。位置決めは【使用方法】を参照して下さい。
- ④「スーパープレート（030）」が破損又は磨耗等した場合、交換あるいは付け替えが可能（両端使用可）です。販売時は「本体（020）」に組付け済みです。



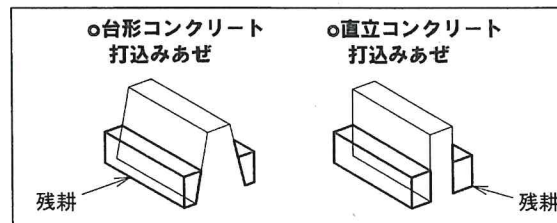
使用方法

①支軸の座グリ位置を替えることで作業深さが3段階に調節ができます。耕作地（圃場）や作業の条件に合わせて取付位置を調整してください。

以下の取付位置と作業深さを目安にして下さい。

- 上座グリ（深い）：ロータリの耕深と同じ深さ
- 中座グリ（標準）：ロータリの耕深より3cm浅い
- 下座グリ（浅い）：ロータリの耕深より6cm浅い

②台形コンクリートあぜ（下図左）の場合、土中に埋もれている部分を考慮し浅めの作業をおすすめします。また作業中はコンクリートあぜの側壁等に強く接触させますと、本体やロータリが故障あるいは破損する恐れがあり充分注意して作業を行ってください。



③作業をしない時は、右図のように支軸を取付ブラケットの上側から差し込み、支軸のストッパーが取付ブラケットの上面に当たる位置まで下げ、抜け止めとして本体支軸部分を取付ブラケットの先付六角ボルトにて固定して下さい。（左図参照）

部品表

部番	部品名称	品番	数量
010	取付ブラケット		1
020	スキ本体		1
030	スーパープレート		1
040	皿小ネジ M8×1.25×25	03016-50825	2
050	バネ座金 M8	04512-50080	2
060	六角ナット M8×1.25	02014-50080	2
070	六角中ボルト(小形) M10×1.25×40	01173-51040	3
080	六角中ボルト(小形) M10×1.25×55	01173-51055	1
090	バネ座金 M10	04512-50100	4
100	六角ナット(小形) M10×1.25	02118-50100	1
110	先付六角ボルト M14×1.5×40	96230-78221	1
120	六角ナット(小形) M14×1.5	02174-50140	1
130	取付要領書		1

